

ブロナンセリン錠 8mg 「DSEP」の 安定性に関する資料

第一三共エスファ株式会社

I. 包装状態での安定性

－加速安定性試験

1. 試験方法：製剤の規格及び試験方法に従う。

保存形態： PTP 包装： PTP（ポリ塩化ビニルフィルム及びアルミニウム箔）包装し、紙箱に入れた。

バラ包装： ポリエチレンボトルに入れ、ポリプロピレンキャップで装栓し、紙箱に入れた。

保存条件： 40±2℃、75±5%RH

試験項目： 性状、確認試験、純度試験、製剤均一性試験、溶出試験、定量

測定時期： 試験開始時、1ヵ月後、3ヵ月後、6ヵ月後

2. 試験結果

ブロンサンセリン錠 8mg「DSEP」の最終包装製品を加速条件下で 1、3 及び 6 ヶ月間保存した検体について、製剤の規格及び試験方法により試験した結果、いずれも規格に適合した。

これより、ブロンサンセリン錠 8mg「DSEP」は通常の市場流通下において 3 年間安定であることが推測された。

PTP 包装

試験項目〔規格値〕	開始時	1ヵ月後	3ヵ月後	6ヵ月後
性状〔白色の割線入り素錠〕	適	適	適	適
確認試験（紫外可視吸光度測定法）〔※1〕	適	適	適	適
純度試験	適	適	適	適
製剤均一性試験〔判定値 15.0%以内〕	適			適
溶出試験〔pH6.0、50rpm、45 分間、75%以上〕	適	適	適	適
定量〔95.0～105.0%〕※2（平均含有率（%）±C.V.）	100.0±0.6	100.5±1.4	99.7±1.3	100.1±1.4

バラ包装

試験項目〔規格値〕	開始時	1ヵ月後	3ヵ月後	6ヵ月後
性状〔白色の割線入り素錠〕	適	適	適	適
確認試験（紫外可視吸光度測定法）〔※1〕	適	適	適	適
純度試験	適	適	適	適
製剤均一性試験〔判定値 15.0%以内〕	適			適
溶出試験〔pH6.0、50rpm、45 分間、75%以上〕	適	適	適	適
定量〔95.0～105.0%〕※2（平均含有率（%）±C.V.）	100.0±0.6	100.1±1.1	99.1±0.6	100.0±1.1

※1：波長 234～238nm 及び 311～315nm に吸収の極大

※2：3Lotの平均値

II. 無包装状態での安定性

一 苛酷試験

検体：ブロナンセリン錠 8mg 「DSEP」

1. 湿度に対する安定性

保存条件：25±2℃、60±5%RH、シャーレ、開放

試験項目〔規格値〕	開始時	1ヵ月後	2ヵ月後	100日後
性状〔白色の割線入り素錠〕	適	適	適	適
定量(%)〔95.0~105.0%〕	100.1	99.7	98.6	99.7
純度試験	適	適	適	適
溶出試験〔※〕	適	適	適	適
硬度(kg)〔2kg以上〕	7.85	4.11	5.05	5.52

保存条件：25±2℃、75±5%RH、シャーレ、開放

試験項目〔規格値〕	開始時	1ヵ月後	2ヵ月後	100日後
性状〔白色の割線入り素錠〕	適	適	適	適
定量(%)〔95.0~105.0%〕	100.1	100.1	100.0	100.1
純度試験	適	適	適	適
溶出試験〔※〕	適	適	適	適
硬度(kg)〔2kg以上〕	7.85	4.34	4.27	4.28

2. 光に対する安定性

保存条件：25±2℃、60±5%RH、白色光 120 万 Lux・hr、近紫外光 200W・h/m²以上、シャーレ、開放

試験項目〔規格値〕	開始時	120 万 Lux・hr
性状〔白色の割線入り素錠〕	適	適
定量(%)〔95.0~105.0%〕	100.1	99.4
純度試験	適	適
溶出試験〔※〕	適	適
硬度(kg)〔2kg以上〕	7.85	6.04

※：pH6.0、50rpm、45分間、80%以上